



新電力ベンチャーLoopが 電力システム改革に果たす役割

2018年5月9日 第1回 ESIシンポジウム

株式会社 Loop
電力事業本部 渡邊裕美子

株式会社Looopとは？

電力システム改革における新電力の役割

Looopの取組

株式会社Loopとは？

電力システム改革における新電力の役割

Loopの取組

会社概要 ～自然エネルギーをあなたのそばに～

設立	2011年4月4日
資本金	708百万円 (2017年3月末時点)
売上	440億円 (2018年3月期)
社員数	255名 (2018年5月時点)

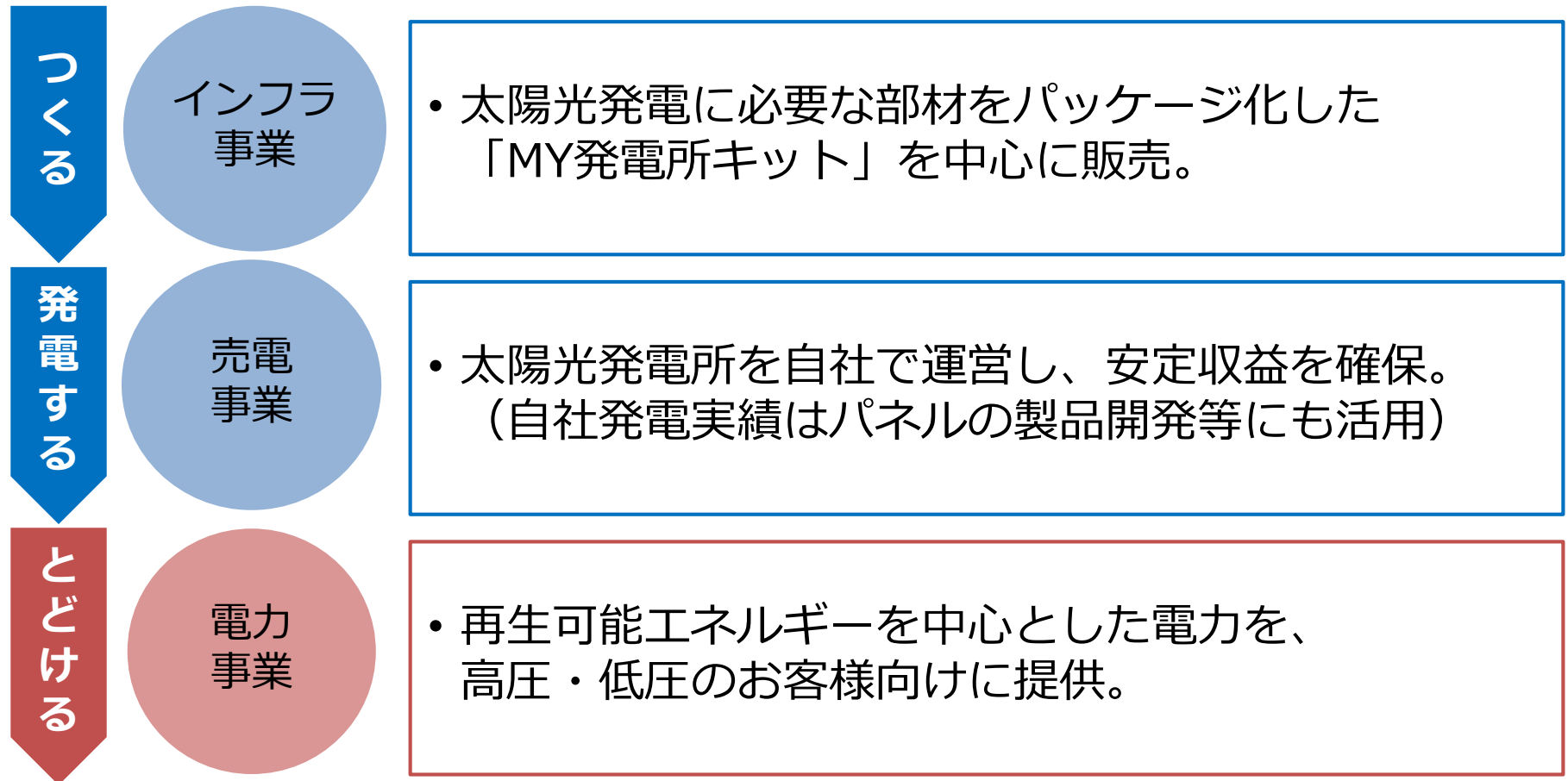


～創業秘話～

Loop創業は2011年4月4日。東日本大震災(2011/3/11)直後です。
震災の際、中村は上海で勤務をしていました。知り合いの太陽光パネルメーカーの社長から太陽光パネルを寄付してもらい、被災地で太陽光パネル設置のボランティアを行いました。避難されていた皆さまが、大変喜んだことを今でも鮮明に覚えています。同時に、被災地で津波という自然エネルギーの凄さを目の当たりにしたとき、その自然の力を有効に利用が出来ないかを考えました。
太陽光パネルは、1つ1つは小さなエネルギーでも、グリッドすることで大きな力になる。そう確信し、Loop創業のため日本へ帰国し、本日に至ります。

事業内容

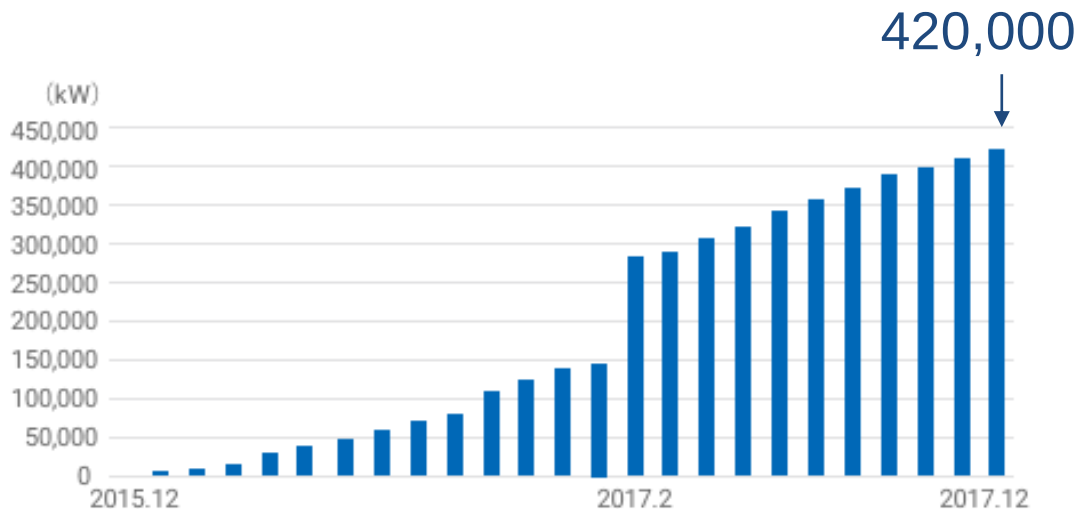
- 再生可能エネルギーを「つくり」、「発電」し、「とどける」ことを通じて、最大普及させるための事業を手掛けています。



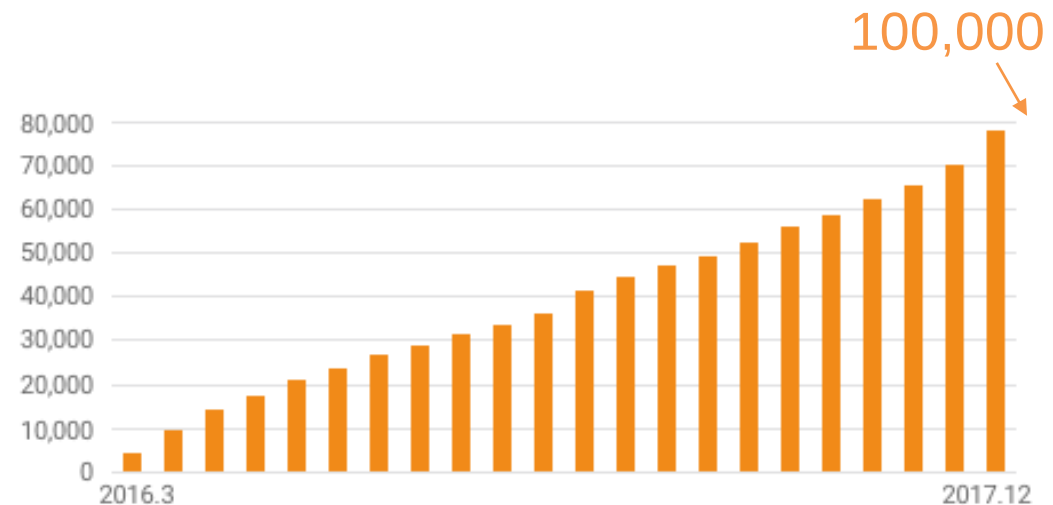
電力事業

- 2015年に、「Loopでんき」のブランド名で電力小売事業を開始しました。
- 電力需要規模は、新電力のうち16位に位置しています(2018年1月度)。
- 高圧・特別高圧の契約電力は420,000kW、低圧の累積申込件数は100,000件を超えています。

高圧・特別高圧 契約電力



低圧 お申込み件数



株式会社Looopとは？

電力システム改革における新電力の役割

Looopの取組

電力システム改革とは何だったか

主な改革内容

広域系統運用の拡大

小売及び発電の全面自由化

法的分離の方式による送配電
部門の中立性の一層の確保

電力システムの改革の目的

安定供給を確保する

- 再エネへの対応、需要の抑制、地域間電力融通

電気料金を最大限抑制する

- 競争の促進、発電投資の適正化

需要家の選択枝や
事業者の事業機会を拡大する

- 多様な選択枝、イノベーションの誘発

出所) 電力システムに関する改革方針（平成25年4月2日閣議決定）

電力システム改革における新電力の役割

需要家との
多様な接点

枠を超えた
サービスの
提供

情報技術の
積極活用

スピード感
と柔軟性



お客様への
新たな付加価値の
提供

分散型電源に対応した
電力システム構築への
寄与

株式会社Looopとは？

電力システム改革における新電力の役割

Looopの取組

Loopの取組

- 今後の電力システムにおいては、需要家側に存在する分散型電源や蓄電機能も活用し、需要と供給を統合的に制御することが重要といわれています。
- Loopは新電力であると同時に、太陽光発電や蓄電池システムの開発・販売事業を行っている強みを生かし、これに寄与するような取組を行っています。

料金設定による 需要シフトの誘導

- 真夏の節電大作戦

太陽光発電自家消費 の推進

- Loopでんき+
- MY自家消費セット

需要側リソースでの 需給調整

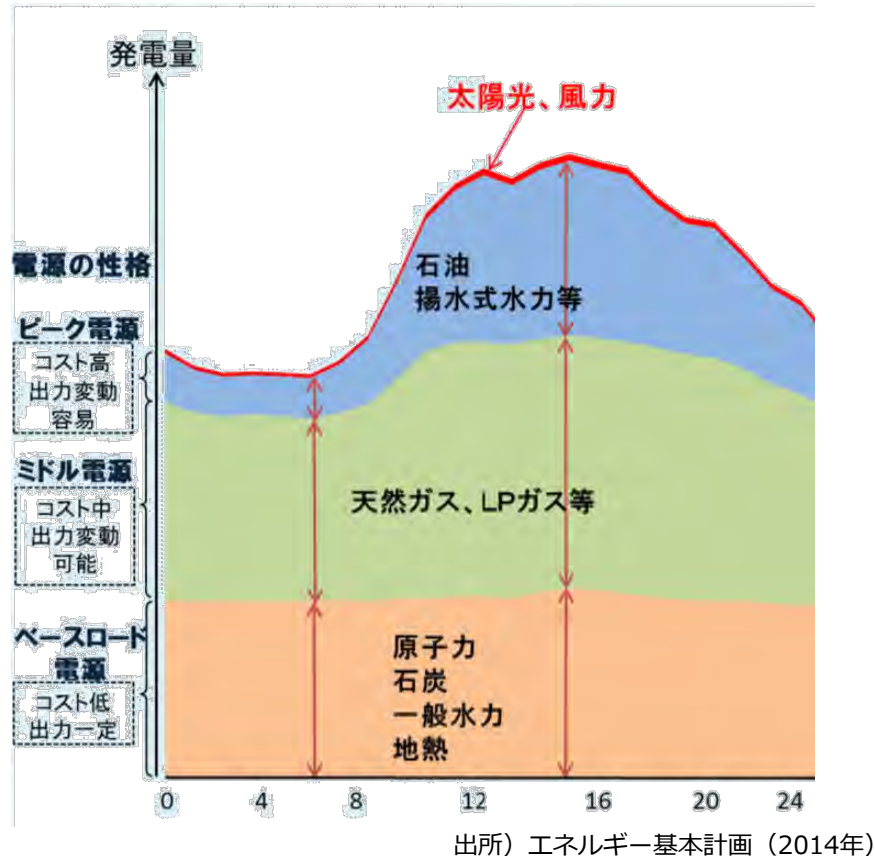
- バーチャルパワー
プラント実証

真夏の節電大作戦

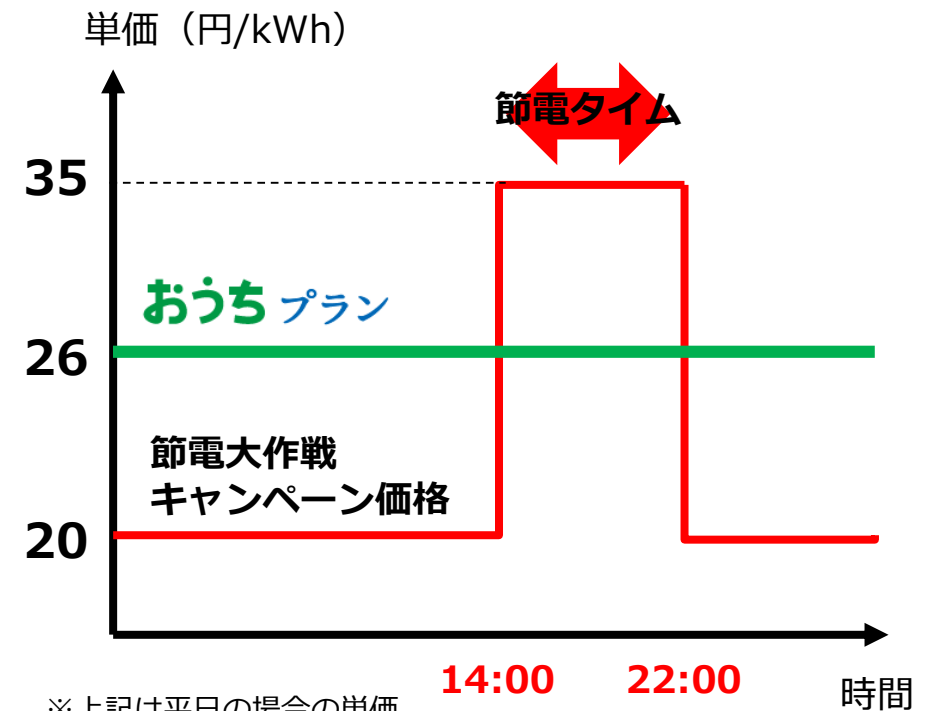
～料金設定で需要シフトを誘導～

- 今夏、「真夏の節電大作戦」として、有志のお客様に対して時間帯別料金を適用することで、電力需要ピークの平準化を促すキャンペーンを行います。
- この結果を分析した上で、冬のキャンペーン実施や、恒常的な時間帯別電気メニュー導入を進めていく予定です。

電力需要ピーク発生時の電源



設定する時間帯別料金



※上記は平日の場合の単価。
平日以外の場合、全時間が20円となる。

- 「Loopでんき+（プラス）」は、当社の太陽光発電・蓄電池システムを導入したお客様や、当社へ余剰電力を売電いただけるお客様に対して、Loopの小売電気料金を割り引く仕組みです。
- 太陽光発電や蓄電池との組み合わせを、電力供給とセットで拡販し、太陽光発電の自家消費を推進します。



当社太陽光発電システム導入

1 円/kWh値下げ



当社への余剰電力売電

1 円/kWh値下げ



当社蓄電池システム導入

3 円/kWh値下げ

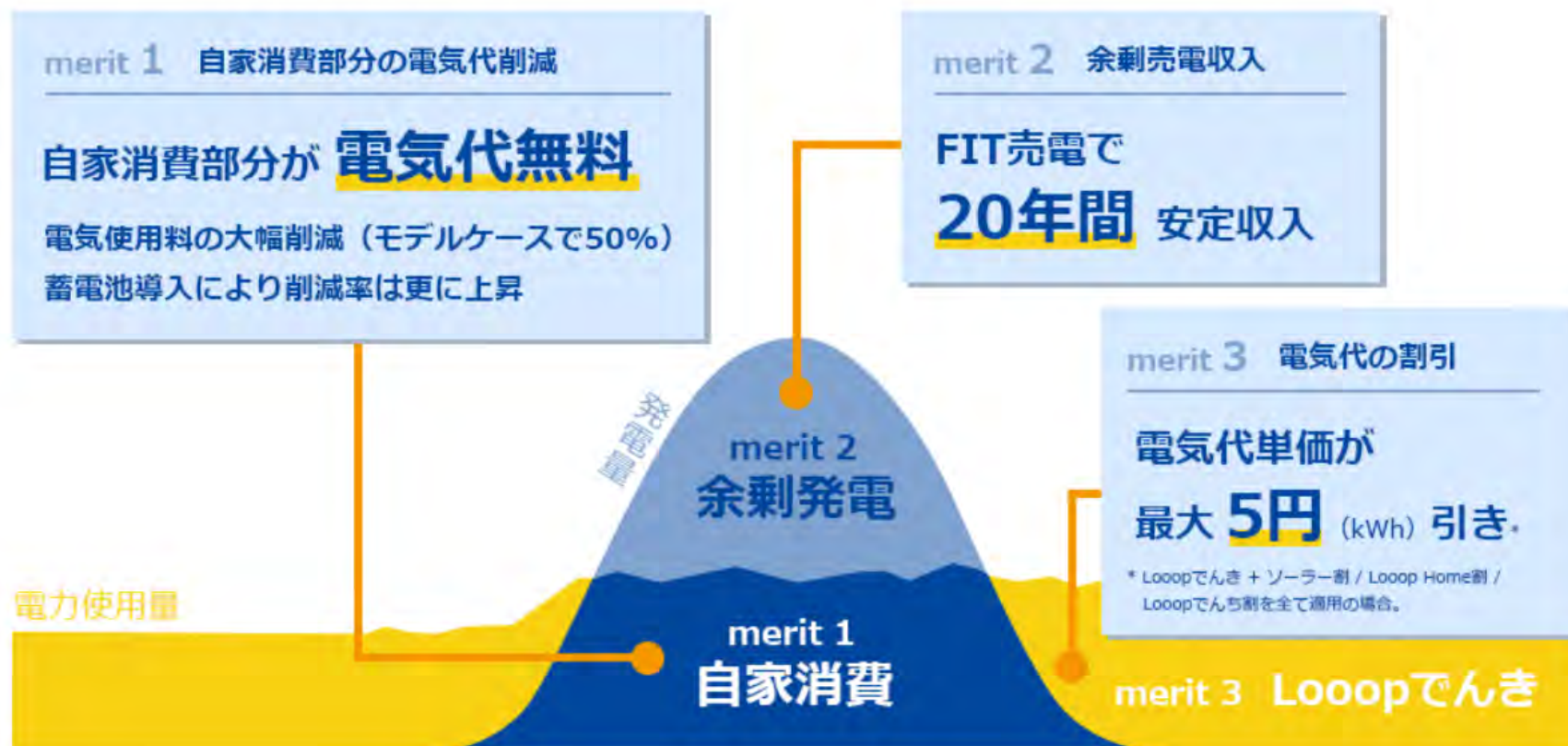
5 円/kWh

値下げ

MY自家消費セット

～太陽光発電自家消費の推進～

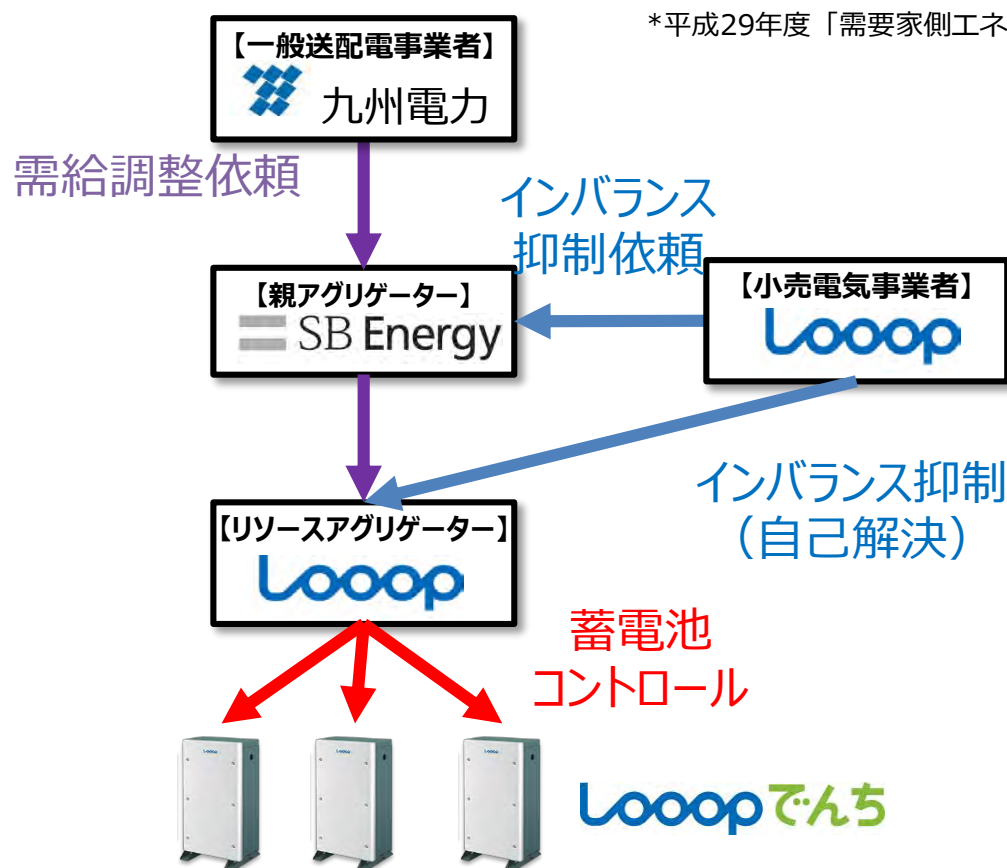
- 工場やビル向けには、太陽光発電の自家消費を前提とした総合サービス「MY自家消費セット」として提案しています。
- お客様の電気料金削減メリット提供に加え、電力系統への負荷が小さい形での太陽光発電普及に寄与します。



バーチャルパワープラント実証

～お客様のリソースで需給調整～

- 出力が変動する再生可能エネルギーの普及には、需給調整力の拡大が不可欠です。
- 29年度のVPP実証*に、「小売電気事業者」かつ「リソースアグリゲータ」として参加しました。
- 自社開発システムを使用したお客様宅の蓄電池のコントロールによる、需給バランス調整に取り組んでいます。



*平成29年度「需要家側エネルギーリソースを活用したバーチャルパワープラント構築実証事業費補助金」

新しい取組に向けて

- 国内外の産学官の動向をウォッチしつつ、これからも新しい取組を積極的に進めていく予定です。

東京大学社会連携研究部門

- 東京大学生産技術研究所のエネルギーシステムインテグレーション社会連携研究部門に参画。
- 分散型エネルギーを取り込んだ系統のモデル化、およびそれらに対する新しいメニューの構築・経済性評価、HEMSデータの活用などを行う。

Japan Energy Challenge 2018

- サミットエナジー株式会社・エネチェンジ株式会社による欧州のエネルギーテック企業開拓を目的としたアクセラレータープログラム「Japan Energy Challenge 2018」に参画。
- エネチェンジグループのSMAP ENERGY社が有する欧州のエネルギーテック系ベンチャー企業とのネットワークを活用し、日本の電力市場のイノベーションを加速する。

- 今後の電力システムにおいては、電力を一方向的に供給するのみでなく、需要家側に存在する分散型電源や蓄電機能も活用し、需要と供給を統合的に制御することが重要といわれています。
- その実現のためには技術的課題の解決のみでなく、需要家も積極的に関与できるビジネスモデルの確立が必要です。
- Loopは、電力小売に加え太陽光発電・蓄電システム販売も行っており、かつスピード感のあるベンチャーであるという強みを活かして、新しい試みを次々に打ち出して、電力業界をリードしていきたいと考えています。